



千葉県議会議員 佐倉市・酒々井町選出

県議会報告

2019年7月

入江あき子

無所属
千葉民主連合

6月議会が閉会しました (6/5 ~ 6/28)

「千葉民主の会」で活動中 政策実現 進めます!

4月の選挙で3期目の県議会に送り出さいただき、現在「千葉民主の会」会派に入り、活動しています。所属会派は9名(男性7、女性2)で条例提案権(8名以上)を有し、毎議会ごとに代表質問も行えます。6月定例会議

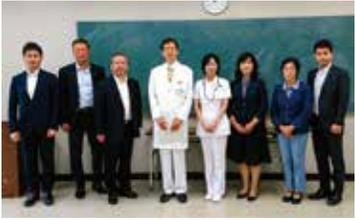
ではオール会派で代表質問を作り、私は「交通安全対策」「障害のある方の地域生活支援」「精神障害者の医療費助成」について、担当しました。条例提案についても、今期4年間で実現するため、会派メンバーと調査研究を進めています。

また、前期に引き続き「健康福祉常任委員会」に所属し、医療や福祉問題にも力を入れています。6月常任委員会では、柏の小4女児虐待死事件を受けての補正予算を審議しました。私は、中央児童相談所への現地調査を踏まえ、県の対策強化を求めました。(詳細は裏面をご覧ください)

3期目も当事者や現場の声を直に聞き、問題解決・政策提案につなげるため、全力投球します。

まずは現場へ! 当事者の声を政策につなげます

7月 県立救急医療センター



7月 国際医療福祉大学医学部



7月 県立がんセンター



7月 千葉県立佐原病院



7月 県立こども病院



7月 県男女共同参画推進センター



5月 酒々井町長と意見交換



6月 連合ちば労働相談



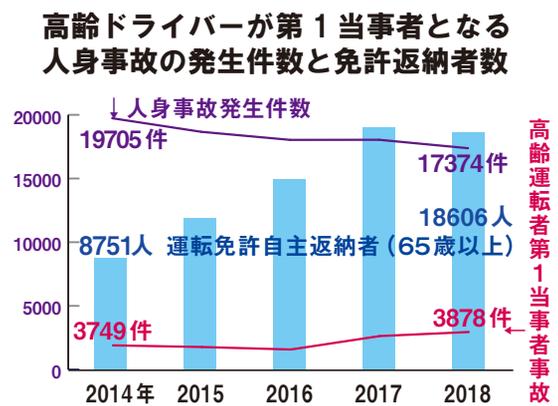
「千葉民主の会」会派代表質問より

交通安全 待ったなし!! 高齢者の安全対策

千葉県の交通事故件数は、全国ワースト1位。特に高齢ドライバーが加害者となる交通死亡事故等が増加傾向ですが、昨今の事故報道を受け、高齢者の運転免許自主返納も年々増えてきています。県警に高齢者の交通安全対策をさらに進めるよう求めたところ、「今年4月から千葉運転免許センターに介護福祉士資格を持つ嘱託職員を1名配置した」との答弁。専門的な見地から、

運転に不安のある高齢者への的確な指導・助言を行っています。お悩みの方は、ぜひご相談ください。

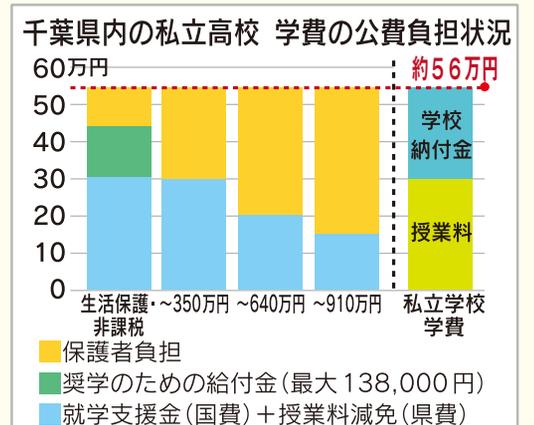
千葉運転免許センター
電話番号
043-274-2000
運転適性相談
コード:75



教育 県外の私立高校に通う場合は、補助ナシ

千葉県の公立高校の授業料は、年間約12万円。これに対し、県内私立高校の平均学費は約56万円で、保護者負担が重くなっています。現在、年収910万円未満の世帯では、公立の場合は授業料無償となり、私立では所得に応じて国と県からの補助が支給されています。

千葉県の私立高校授業料減免補助制度は、県内の私立高校に進学する場合に限られ、県外の私立高校は対象外とされています。一方、近隣都県の多くが居住地・在学地に関係なく支給しています。県当局に「県外の私立高校も対象とすべき」と質したところ、「国が私立高校授業料の実質無償化を検討中なので、国の動向を注視していく」との答弁。国が保護者負担の軽減策を進めているのならば、千葉県も独自制度を拡充し、子育て世代の県民をもっと応援すべきです。



6/21 健康福祉常任委員会 入江あき子の主な質疑から

児童福祉 児童虐待防止

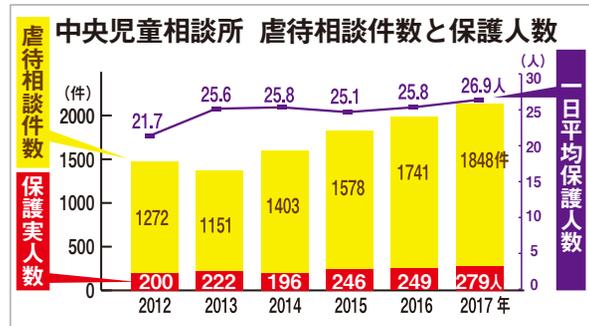
今年1月柏での小4女児虐待死亡事件を受け、県は5月8日再発防止に向けた緊急対策を発表。その具体化のために、6月議会で補正予算1億8800万円が計上され、以下の事業が盛り込まれました。



中央児童相談所

- 児童相談所の体制強化 一時保護所の増設、電話相談員や児童安全確認協力員の増員等、非常勤弁護士配置の拡充 **9760万円**
- 児童虐待防止の広報啓発 **2000万円**
- 学校との連携強化 小学校への非常勤講師の派遣、スクールソーシャルワーカーの増員、弁護士による法的相談・研修 **6700万円**
- 市町村・児童養護施設等との連携強化 **340万円**

県内には7つの児童相談所（県立6、千葉市1）がありますが、都市部の中央・市川・柏児童相談所では常に一時保護所の定員を超過し、狭いスペースに乳幼児から高校生までが生活しています。佐倉市や酒々井町を管轄する中央児童相談所は、成田から市原にわたる12市町のエリアをカバーしています。6月13日、一時保護所の現場を訪ねた折、「定員25名に対して最大



グラフ：千葉県「年度別一時保護状況」を基に作成

なのは、厳しすぎます。来年の移転で定員は5名増となりますが、抜本的な解決には児童相談所の増設が必要です。

先の国会で児童虐待防止法や児童福祉法が改正され、国も対策強化に乗り出しています。また、船橋市や柏市などの中核市でも独自に児童相談所を新設する検討が進められており、今後の国や県のバックアップ体制がカギとなります。

一時保護所 夜間指導員の増員と処遇改善を!



入江

一時保護所は慢性的な定員オーバーであり、夜間の職員配置について、増員すべきではないか?

入所児童数の増加で定員超過の状況もあり、業務量の増加をきちんと見極め、今後とも適正な配置に努める。

県当局



入江

夜間指導員の報酬は、夕方から翌朝にかけて1回9900円だが、見直しが必要ではないか。

業務の状況や対応件数を踏まえ適切な賃金設定になるよう総務部へ要望したい。

県当局

見逃さないで! DV家庭における児童虐待



入江

DV家庭における児童虐待の対応について、関係機関との連携強化をどのように進めていくのか?

子どもがDVを目撃した場合は心理的虐待となるため、DV対策機関との連携は重要。しかし、個人情報の取扱いや法律の成り立ちなどの問題があり、支援の連携が難しい状況にある。今後はさらに先進事例を調査し、強化を図る。

県当局



入江

市川市では虐待対策担当室という一元的なセクションを作り、DVとの関係も含めて未然防止の取り組みが動き出した。県としても、参考にさせていただきたい。

医療 早期実現を! 精神障害者への医療費助成

現在、千葉県では精神障害を除く障害のある方への医療費助成を行っています。県内で精神障害者保健福祉手帳を持つ方は、約43,600人。その多くが等級にかかわらず厳しい生活を送り、一般医療の受診を控えていることが当事者団体の実態調査で明らかになりました。



昨年6月県議会には「精神障害者も医療費助成制度の対象としてほしい」との請願が出され、全会一致で採択。今年4月、



千葉県精神科医療センター

県が行った市町村への意向調査では、「実施可能が39、検討中が13、実施のめどが立たない等が2自治体」との結果でした。市と県の財政負担が1/2ずつであり、財政的に厳しい自治体もあるとのこと。

一方、県内8市では先行して独自に精神障害者への医療費助成を行い、全国でも30都道府県がすでに同様の制度を実施しています。千葉県でも市町村との合意形成を丁寧に図り、早期に一斉スタートできるように求めました。

大丈夫? 台風・豪雨

進めます! 洪水対策

印旛沼の予備排水実績

年	月	気象	予測総雨量
2014	6月	前線	209mm
	10月	台風19号	158mm
2017	9月	台風18号	276mm
	10月	低気圧・前線	174mm
2018	8月	台風13号	219mm

資料 / 千葉県河川環境課

印旛沼流域では、豪雨時に河川の水が溢れる「外水氾濫」と下水道の水が溢れる「内水氾濫」を過去数回にわたり繰り返してきました。直近で最も浸水被害が大きかったのは、2013年10月の台風

26号（総雨量302mm）です。その後、県は鹿島川・高崎川の改修（進捗率70%強）に加え、新たにソフト面での対策を実施。印旛沼を管理する（独）水資源機構や市町、農業・漁業団体等と毎年調整会議を開き、



大雨に備えて事前に印旛沼の水位を低下させる予備排水*を行っています。これにより、2014年以降、流域での浸水被害がないのは大きな成果です。5月25日、佐倉市水防訓練が高崎川で行われ、地域住民も多数参加しました。行政のソフト・ハード面での対策に加え、住民側の日頃の備えも重要です。私も土のう作り・運搬リレーに参加。今後とも防災・減災対策に力を入れていきます。

*予測総雨量150mmを超えるとき、予備排水を実施。

入江あき子事務所

〒285-0846 佐倉市上志津1621-8(2階)
電話 / 043-420-8758
fax / 043-420-8759
mail/groundwater.sakura@gmail.com

詳しくはこちらをご覧ください

入江あき子サイト URL / <http://irieakiko.jp/>

いのちと暮らし、守り抜く



プロフィール

1965年
宮城県仙台市生まれ
1988年
国際基督教大学(ICU)
教養学部社会科学科卒業
2003年4月~
佐倉市議会議員
2011年4月~
千葉県議会議員

2019年4月~現在

千葉県議会議員3期目
健康福祉常任委員会委員
会派「千葉民主の会」政策調査会副会長
千葉民主連合所属
連合千葉議員団会議所属
自治体議員立憲ネットワーク所属
千葉県地方自治研究センター所属
千葉県議会地震・津波対策議員連盟所属
千葉県議会資源エネルギー問題懇話会所属
千葉県フリースクール等教育機会確保議員連盟所属